

咽頭結膜熱（プール熱）の流行季節になりました！！

●咽頭結膜熱（プール熱）は、アデノウイルスの感染により引き起こされる感染症です。高熱、咽頭炎、結膜炎（目ヤニ・充血）を主症状とし、飛沫及び接触感染で拡大していきます。5月ごろから夏にかけて感染が増加する傾向にあります。

●感染から発症までの潜伏期間は5～7日程度で、主に5歳以下の乳幼児に多く発症すると言われていますが、タオルを兼用するなどを理由に、家庭内感染が多く報告されています。

感染してしまったら…

●直ちに所属長へ連絡し、出勤の有無について相談をしましょう。

●タオルの兼用を中止しましょう。

●アルコールが効きにくいウイルスです。こまめに手洗いを行いましょう。

The infographic provides a comprehensive overview of Pharyngeal Conjunctivitis (Poolsickness). It features a central illustration of a child with a thermometer in their mouth, surrounded by various symptom and prevention callouts. The main title is '咽頭結膜熱（プール熱）' (Pharyngeal Conjunctivitis (Poolsickness)).

- 主にアデノウイルスが原因の感染症** (Mainly an infection caused by adenovirus)
- 主な症状** (Main symptoms):
 - 目の症状** (Eye symptoms): 充血 (白目が赤くなる) (Redness (whites become red))
 - 発熱** (Fever): 38～39℃の高熱が出る人が多いです。(Many people have a high fever of 38-39°C.)
 - のどの痛み** (Sore throat): のどのはれや赤み、痛みがみられます。(Swelling or redness, and pain in the throat can be seen.)
- その他の症状** (Other symptoms): 頭痛 (Headache), せき (Cough), 鼻水 (Runny nose), だるさ・食欲不振 (Fatigue/Loss of appetite). Note: 通常は、これらの症状が5～7日ほど続き、その後自然に回復します。(Usually, these symptoms last for about 5-7 days and then naturally recover.)
- 主な感染経路と予防のポイント** (Main infection routes and prevention points):
 - 主な感染経路** (Main infection routes): 接触感染 (手拭き・タオルなど) (Contact infection (handkerchiefs/towels, etc.)), 飛沫感染 (くしゃみ・せきなど) (Droplet infection (coughs/sneezes, etc.))
 - 予防のポイント** (Prevention points): こまめな手洗い (Frequent handwashing), タオルの共用をしない (Do not share towels), 換気をしっかりと (Ventilate properly)

！ 出席停止の基準：「主な症状が消失した後2日を経過するまで」です。医師の指示に従い、無理をせず休養しましょう。

麻疹（はしか）の感染に注意しましょう！！

●4月末日現在、各地で麻疹（はしか）の感染が数人ずつではありますが、報告されています。県内発症者は4月21日以降確認されていませんが、GWなどの機会に行楽のため、県内外からの人の移動が予測されます。十分に注意が必要です。

●当院においても、希望者を対象に麻疹の抗体価検査を実施する予定です。これを機に、自身の抗体価について確認し、感染の脅威から身を守る対策を取っていきましょう。

山梨県内の感染症の動向

- インフルエンザや新型コロナウイルスの感染報告は横ばい～減少傾向となっています。
- 感染性胃腸炎⇒集団発生の報告はなく、感染報告も横ばいで経過しています。